

条件付き一般競争入札(事後審査方式)入札公告

工事番号及び工事名	07市ス第64号 中山公園野球場整備工事（人工芝）
工事場所	高山市山田町地内
工事概要	【建物概要】 ・野球場 鉄筋コンクリート造 地上2階建 床面積 1783.79㎡ 【工事概要】 ・グラウンド舗装工事 ・排水工事 ・野球施設整備工事 【備考】 ・週休2日の補正は直接工事費内で補正する
工期	契約締結の日 ～ 令和10年3月21日 本工事は、完全週休2日を原則とした週休2日制工事（現場閉所）です。
予定価格	278,324,200円（消費税及び地方消費税を含む）
入札条件	次に掲げる事項を入札の条件とします。 (1) 予定価格を超える金額の入札は無効とします。 (2) 入札の回数は1回とし、落札者がいない場合は入札を中止し不調とします。
入札参加資格	(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。 (2) 高山市競争入札参加資格者名簿の「ほ装」において市内に本店、支店又は営業所等で登録されている者であること。本店以外を開設した場合は、法人設立（開設）申告書を受理された日から3年以上の支店又は営業所等の形態及び営業実績がある者であること。 (3) 告示の日から落札決定日までの間に、高山市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づく指名停止を受けていないこと。 (4) この工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある業者でないこと。 ア この工事に係る設計業務等の受託者とは次に掲げる者である。 ・有限会社 斐太ブランニング イ 当該受託者と資本面若しくは人事面において関連がある業者とは次に該当する者である。 ・当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている業者 ・業者の代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該業者 (5) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く）でないこと。 ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務 ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務 ・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務 (6) 高山市税・高山市公共料金について未納の徴収金（納期限が到来していないものを除く。）がないこと。 (7) 建設業法第26条に従い、「ほ装工事業」に関する主任（監理）技術者を配置できること。 (8) 告示の日から過去6ヶ月間（180日間）に高山市発注の建設工事で、「65点未満の工事成績評定」又は「不合格通知」を受けていないこと。（検査日を基準とする。） (9) 「ほ装工事業」に係る建設業法第27条に定める経営事項審査を受けている者であって、経営事項審査結果のうち最新のもので、「ほ装工事」の年平均完成工事高があること。 (10) 平成27年度以降、単体企業又は共同企業体の構成員（出資比率20%以上）で、元請けとして完成・引渡しが完了したひとつの工事で、舗装面積4,300㎡以上を含む請負工事の施工実績があること。 (11) 一般競争入札（条件付き一般競争入札（事後審査方式）及び一般競争入札）で高山市が発注した「ほ装工事」の手持ち工事件数が1件以内であること。ただし、高山市発注で、過去3カ年度中の検査日の工事成績評定点の平均点が78点以上の場合には2件以内とする。（当該参加申請書提出期限日までに完成届を提出している工事を除く。）
申請方法	電子入札システムを使用し、条件付き一般競争入札参加申請書（事後審査方式）を提出すること。
申請書及び仕様書等質疑提出期限	令和7年6月30日（月）16時まで
設計図書等の貸し出し	本件に係る設計図書等は、電子入札システム及び市ホームページにより配布する。

条件付き一般競争入札(事後審査方式)入札公告

入札方法	(1) 電子入札システムを使用すること。	
	(2) 入札書提出期間 令和7年7月4日(金) 8時30分から令和7年7月15日(火) 16時まで	
	(3) 工事費内訳書に必要事項を記載し提出すること。(市ホームページ等で配布する仕様書に示す内訳レベルの各項目は必須)	
	・諸経費は、共通仮設費、現場管理費、一般管理費に分けて記載すること。 ・合計金額は、入札書の金額と一致すること。 ・端数調整を行う場合は、一般管理費などで調整のこと。	
開札日時等	(1) 開札は、電子入札システムにより行う。	
	(2) 開札日時 令和7年7月16日(水) 10時より	
	(3) 開札場所 高山市役所 4階契約管財課	
	(4) 事後審査方式のため、落札者決定まで入札結果は保留とする。	
落札者の決定	本入札においては、開札後に最低価格入札者の入札参加資格要件を審査し、当該要件を満たしていることが確認できた場合に落札者として決定するので、高山市契約管財課契約担当より指示を受けた者は、次の書類を指示のあった日に高山市契約管財課契約担当まで持参すること。	
	(1) 条件付き一般競争入札参加資格確認申請書(事後審査方式)	
	(2) 配置予定技術者届出書	
	(3) 経営事項審査結果通知書の写し(最新のもの)	
	(4) 同種・類似工事の施工実績(入札参加資格において実績を求めた場合に限る。)	
契約書作成の要否		要
入札保証金		免除
制度改正	低入札調査基準価格	有
	低入札失格基準価格	有
	最低制限価格	無
契約保証金		有
前払金・中間前払金		有(契約金額500万円未満の場合を除く)
議会議決の要否		要
その他	(1) 入札書には、消費税を除いた金額を記載すること。なお、一度提出された入札書は、書き換え、引き換え又は撤回することができない。	
	(2) 別添「暴力団排除に関する誓約事項」を確認し、入札書(見積書)の提出(電子入札システムを使用した応札を含む)をもって誓約・同意したものとする。	
	(3) 入札参加者に必要な資格のない者のした入札及び虚偽の申請を行った者の入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。	
	(4) 入札において、事故が起きたときや不正な行為が認められたときには、入札を中止し、又は延期する場合がある。	
	(5) その他この告示に記載していない事項については、地方自治法、同法施行令及び本市の契約規則等の定めるところによる。	
	(6) 同種・類似工事の施工実績を求めた場合において、その実績を証明できる契約書類等(規模構造等の詳細が確認できるものを含む)の提出を求めたときは、速やかに提出すること。	
	(7) 本工事は、完全週休2日を原則とした週休2日制工事(現場閉所)です。詳細は「高山市発注の建設工事に係る週休2日制工事実施要領」を参照してください。	
	(8) この工事の契約締結については、事前に高山市議会の議決を要するので、当該仮契約は、高山市議会で請負契約の締結に係る議案が議決された時に本契約となる。ただし、市は当該議案が議決されなかった場合でも、仮契約の相手方に対していかなる責任も負わないものとする。	
	(9) 当該工事の各年度の出来高予定は、令和7年度中は「1%」以上、令和8年度中は「55%」以上であること。	
	(10) 本件は、高山市公契約条例が適用されます。	